

アイサワ工業(株).....	55, 60
青木あすなる建設(株)...	55, 60, 68, 69, 70, 79
あおみ建設(株).....	55, 60, 70, 79
(株)浅沼組.....	55
(株)新井組.....	55
(株)安藤・間.....	55, 60, 70, 79
岩田地崎建設(株).....	55, 58, 60, 70, 79
梅林建設(株).....	55
(株)大林組.....	55, 60, 70, 79
(株)大本組.....	55, 60, 70, 79
(株)奥村組.....	55, 60, 70, 79
鹿島建設(株).....	7, 8, 9, 55, 60, 70, 79
株木建設(株).....	55, 70
(株)クボタ.....	55
(株)熊谷組 55, 57, 58, 60, 67, 68, 70, 76, 77, 79
(株)鴻池組.....	55, 60, 70, 79
五洋建設(株).....	55
佐藤工業(株).....	55, 60, 70, 79, 117
三幸建設工業(株).....	55
清水建設(株).....	55, 60, 70, 76, 77, 79
大成建設(株).....	55, 60, 70, 79
大日本土木(株).....	55
大豊建設(株).....	55, 60, 70, 79
(株)竹中土木.....	55, 60, 67, 68, 70, 79
TSUCHIYA(株).....	55
鉄建建設(株) 36, 43, 50, 55, 60, 70, 76, 77, 79
東急建設(株).....	55, 60, 70, 79
東洋建設(株).....	55, 60, 79
戸田建設(株).....	55, 60, 70, 79
飛鳥建設(株).....	51, 55, 56, 60, 68, 69, 70, 79
西松建設(株).....	55, 70, 79
日東河川工業(株).....	55, 60, 70, 79, 118
日特建設(株).....	55, 60, 70, 79
日本基礎技術(株).....	55, 60, 70, 79
日本国土開発(株).....	55, 60, 70
(株)ピーエス三菱.....	55
(株)フジタ.....	13, 25, 28, 32, 55, 60, 70, 79
(株)北陽.....	55, 60, 70, 79
(株)本間組.....	55, 60, 70, 79
前田建設工業(株).....	55, 60, 70, 79, 111
松尾建設(株).....	55, 60
三井住友建設(株).....	55, 60, 70, 79
みらい建設工業(株).....	55, 60, 70, 79
りんかい日産建設(株).....	55, 60, 70, 79, 114
若築建設(株).....	55, 60, 70, 79

土地改良

第320号

令和5年1月15日 発行

編集者／発行所

一般社団法人 土地改良建設協会

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4
農業土木会館

TEL 03-3434-5961

FAX 03-3434-1006

http://www.dokaikyo.or.jp/

インタビュー及び取材記事等は編集を加えており、文責は当協会にあります。また、農林水産省職員の投稿文の内容や意見は、執筆者個人に属し、同省の公式見解を示すものではありません。

デザイン・印刷 株式会社ひとみ

本誌からの許可無き転載・複製を禁じます。



「豪雨・地震の複合災害に備えた盛土強化技術」興味深く拝読

報文では河川堤防をモデルに紹介をされていましたが、本県においては農業用ため池の耐震対策が喫緊の課題であり、ため池は峡谷部にあることが多く現場条件が厳しいことから補強工事の施工に苦慮しています。

ため池の下流側堤体は浸透水の影響で不安定になることから透水性を有し、かつ、せん断抵抗力が増す透水性地盤改良には非常に大きな期待が持てます。

是非透水性地盤改良について続報をお願いします。

静岡県 50代男性 地方公務員

技術研究所見学会の様子が興味深かった

全国的に見て、大学の農業農村工学系の講座が減少傾向にあり、農業農村工学関係の就職先の人材確保が厳しくなると考えられる中、会員企業の技術研究所見学会がどのように行われているのか分かったのが興味深かった。学生の見学会での感想を掲載していただけたことで、学生が興味をもつテーマがどのようなことなのか知れた。当社では、学生と意見交換会をする機会がほとんどないため、とても参考になった。

香川県 女性 団体職員



これからも農業農村の大切さや魅力をたくさんの人に発信してください！

「著書を読む」欄では鮮やかなカラー写真による「天地の農カレンダー」の紹介、中でも石井里律子さんが全国から選りすぐった美しき農の風景に目を奪われました。

石井さんは、『地域の歴史の紹介だけでなく、人の思いや先人の声なども入れるよう努めている』とのこと。地元で交わした会話から激動の時代を踏まえてどのような足元の物語が紡ぎだされているかを是非とも知りたくなりました。

コロナ禍では遠出もままなりません。せめてカレンダーの写真を眺め、添えられた文章を読みながら季節感溢れる旅の気分を味わいたいものです。

埼玉県 70代男性

SDGsと土地改良の記事は、非常に参考になりました。

大和田教授のSDGsと土地改良の記事は、今後、事業を進めていくうえでの基本的な考え方として非常に参考になりました。また、大崎市の世界農業遺産とSDGs目標を連動させるモデル事業は、概要図にすると非常にわかりやすく、地域づくりのいい事例であると思います。

個人的には、生物多様性の向上が重要な役割をしていることが興味深かったです。

水田は、SDGsとして最高の農業です。今後、このような地域づくりが全国で展開されることを期待しております。

香川県 50代男性 国家公務員

本誌「土地改良」へのご意見、ご感想をお待ちしております。

官製はがき又はメールにて、本号の記事の中で面白かったもの、興味深かったものを5点以内で順に表題名をお書きいただくとともに、ご意見、ご感想を200字程度でおまとめ下さい。また、住所、氏名、性別、年齢、職業、勤務先、電話番号をお書き下さい(掲載の際には、都道府県名、性別、年齢、職業までを表記させていただきます。また、文意を変えない範囲で、当方の判断で文章の量を調整させていただきます)。

ご感想等を掲載させていただいた方には、毎回もれなく全国各地の名品を贈らせていただきます。次回掲載分については、「金沢銘酒おつまみセット」をご用意しております。
[2月末日締切]

宛て先

〒105-0004 港区新橋5-34-4
土地改良建設協会「くろすおーばー」係
メールアドレス jigyo@dokaikyo.or.jp

PRESENT

金沢銘酒おつまみセット

